

私大図協発第11-100号

2011年7月8日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
立教大学図書館
館長 石川 巧 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 長島 敏樹 (公印省略)

2011年度海外認定研修について (ご案内)

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では2010年度から「海外認定研修」を実施しております。今年度も下記のとおり実施いたしますのでご案内申し上げます。なお、協会ホームページにも募集についてのお知らせを掲載しています。申請用紙はホームページからダウンロードできます。

この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申請をお待ちしております。

<http://www.jaspul.org/kokusai-cilc/index.html>

記

1. 研修方法：旅行等の機会を活かして、海外の図書館事情を調査する。あるいは海外で図書館に関する研修に参加する。帰国後、報告書にまとめ協会に提出。有意義なものと認められれば、研修費を補助。研修報告書をホームページに掲出するとともに、本協会の求めに応じてプレゼンテーションを行う。
2. 応募資格：当協会加盟館専任教職員（専任に準ずる者を含む）
3. 募集人数：若干名（予算の範囲内）
4. 助成対象費用：旅費（航空運賃・現地宿泊費）、海外での研修参加費、研修発表会場までの旅費、発表に要する雑費等。なお、所属大学等から助成を得ている場合は対象としない。
5. 助成対象期間：2010年4月1日から2011年10月31日までにに行った調査・研修。
6. 助成額：個人での調査・研修に対しては5万円、グループでの調査に対しては10万円を上限とする。なお、応募者多数の場合は、予算の範囲内で按分とする場合もある。

7. 選考方法：提出書類に基づき国際図書館協力委員会において事後審査を行う。委員会の選考結果を受け、会長校が決定する。
8. 成果報告：① 報告書をホームページに掲出する。
② 地区研修会などでプレゼンテーションを行うことが望ましいが、本協会においてその機会を提供できない場合は、①のみをもって成果報告とすることがある。
9. 申込方法：帰国後に下記提出資料を国際図書館協力委員会事務局（慶應義塾大学日吉メディアセンター）までご郵送ください。
10. 提出書類：海外認定研修申請書、証憑書類の原本（航空運賃、現地宿泊費、研修参加費等）、調査・研修報告書（A4用紙5枚以上）
11. 申込締切日：2011年11月30日（水）必着
12. 申込・問合せ先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
慶應義塾大学日吉メディアセンター 担当：酒見
〒223-8521 横浜市港北区日吉 4-1-1
TEL：045-566-1038 FAX：045-560-1059
E-mail：kokusai-cilc@jaspul.org

以 上